

麻薬小売業者の届(年間届)作成上の注意事項

- 1 「品名」欄は略名を使用しないでください。また、原末から倍散、倍液を調製したときは、剤型・濃度別に記入してください。
- 2 「単位」欄は、次の例を参考に、数量の特定が可能なものを記載してください。
例:原末・散剤...g、mg 錠剤...錠、T カプセル剤...cap、cp 分包装剤...包
坐剤...個 貼付剤...枚 チンキ剤・液剤...mL 注射液(アンプル)...A 注射剤(シリンジ)...本
注射剤(バイアル)...V、mL
- 3 「備考」欄は、次のように記載してください。
(ア)「麻薬廃棄届」により廃棄した麻薬の数量及び届出年月日
(イ)「麻薬事故届」により届け出た麻薬の数量
(ウ) その他(帳簿訂正により処理した数量等)
- 4 調剤済麻薬廃棄届により廃棄した麻薬の数量の記載は必要ありません。
- 5 麻薬小売業者間譲渡許可に基づいて譲渡・譲受した麻薬の数量は、内数として括弧書きで併記してください。
- 6 該当期間中に麻薬を所有しなかった場合も、「所有なし」と記載して届け出てください。
- 7 連絡先電話番号を記載してください。
- 8 この届は、提出前にコピーして「控」として保管してください。
- 9 記載欄が足りない場合は、あらかじめ用紙をコピーし使用してください。
- 10 届出後に誤りを発見した場合は、年間届訂正願により届け出てください。
- 11 期間中に譲受、譲渡がなかったものについても、実際の在庫数と一致するか確認してください。
- 12 令和3年10月2日以降に免許を取得した麻薬小売業者については、令和3年10月1日現在麻薬所有数量は「0」と記載してください。

年間届の記載例

品名	単位	令和3年10月1日 現在麻薬所有数量	令和3年10月1日から令和4年 9月30日までの譲受及び譲渡麻薬		令和4年9月30日 現在麻薬所有数量	備 考
			譲受麻薬数量	譲渡麻薬数量		
塩酸モルヒネ末	g	2.0	0	0	0	(ア)2g廃棄 H29.4.5
塩酸モルヒネ注10mg	A	1	10	7	3	(イ)1A破損
リン酸コデイン末	g	5.0	50.0	30.0	25.0	10%散に予製
10%リン酸コデイン散	g	10.0	300.0	290.0	20.0	原末から予製
アヘンチンキ	mL	7.0	50.0	47.5	7.5	(ウ)-2.0mL 帳簿訂正
アンペック坐剤10mg	個	12	50	42(12)	20	うち麻薬小売業者間譲渡許可 に基づいて譲渡・譲受した数量
アンペック坐剤20mg	個	0	10(10)	10	0	
モルヒネ塩酸塩 注射液10mg	A	10	100	60	40	自主回収に伴い 10A譲渡
		以下	余白			